



「友愛とみどりと根性の加治木小」

加治木の風

令和6年度 学校だより No.5

始良市立加治木小学校

令和6年9月6日

加治木小学校ブログ

TEL:62-3156 FAX:62-2657



更なる学力向上を目指して

校長 田 畠 正 英

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校の6年生児童の結果とその概要は以下のとおりです。

【表1】全国学力・学習状況調査(令和6年4月実施)

(現6年)	国語	算数
加治木小平均正答率	75.0%	66.0%
県平均正答率	69.0%	62.0%
全国平均正答率	67.7%	63.4%
全国平均との差	+7.3.	+2.6

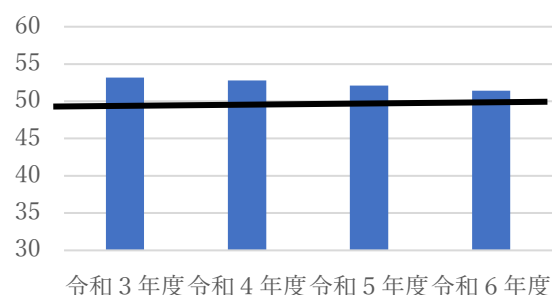
【表1】を見て分かりますとおり、国語、算数ともに県、全国の平均を上回りました。国語科は、「知識・技能」(+9.1)、「思考・判断・表現」(+5.5)、共に全国平均を上回る結果となりました。領域別に見ると、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の使い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」の全ての領域で全国平均を上回りました。

算数科は、「知識・技能」(-0.3)が全国平均とほぼ同じ、「思考・判断・表現」(+6.6)は全国平均を上回る結果となりました。領域別に見ると、「数と計算」、「変化と関係」が全国平均とほぼ同じ、「図形」、「データの活用」は全国平均を上回りました。

本校はこれらの結果を受け、夏季休業中に時間を設定し、職員が全国学力・学習状況調査の正答率の低かった問題を実際に解いて、改善策を話し合いました。国語の学習では、目的や意図に応じて、イメージマップ等を用いて集めた材料を分類したり関連付けたりする活動を設定すること、算数の学習では、計算の決まりなどの基礎基本を確実に身に付けさせること、数や言葉、式などを用いて、答えを導くための理由や根拠を適切に説明したり記述したりする活動を設定すること等を確認しました。

また、2～6年が4月に受けた NRT 標準学力検査【グラフ1】では、子供たちに全国平均とほぼ同程度の力が付いていることを数値で実感することができました。個別に見ると、課題のある子供たちもいるので、引き続き子供たち一人一人が「できた」、「分かった」と実感できる授業を展開し、確実に学習内容を身に付けることができるよう全職員一丸となって研究を深めていきたいと考えます。学習内容の確実な定着のためには、家庭との連携も重要です。子供たちが可能性を広げ、夢の実現に少しでも近づけるよう、共に協力していきましょう。

【グラフ1】NRT教科総合の推移
(全国=50)



夏休みの事故0に感謝

44日間の夏休み期間中、加治木小学校児童の交通事故・水難事故の報告は1件もありませんでした。本当にうれしかったです。

これはやはり家庭と地域の教育力のおかげです。夏休み期間中の見守り、どうもありがとうございました。



第39回秋季大運動会を下記の通り実施いたします。入場者の制限を設けませんので、ご都合の付かれる方は、加治木小学校へお越しください。一人でも多くの方にかじきっ子たちの頑張る姿をご覧になっていただけたら幸いです。

【日時】10月13日(日)8:35～14:10

※ 荒天時は順延(翌14日)

※ 各々で暑さ対策のご準備をお願いします。
(帽子、日傘、水筒など)



10	5	土	運動会テント設営(PTAふれあい部) 小学生親睦相撲大会土俵整備
	8	火	オッハー運動(1-2)
	10	木	オッハー運動(6-1)
	13	日	第39回秋季大運動会
	18	金	オッハー運動(6-2)
	23	水	避難訓練(地震・津波)
	24	木	訪問演奏会
	25	金	秋の一日遠足(1~5年)
	26	土	かじきっこ秋祭り・校区文化祭
	28	月	オッハー運動(5-1)
	30	水	オッハー運動(4-1)
	31	木	市小学校陸上記録会(5・6年)

ラジオ出演します!!

MBC ラジオ「たんぼぼ倶楽部」に本校の4年生14名が日替わりで出演します。

☆ 9月19日(木):田島 正英 校長

☆ 9月20日(金)～10月9日(水):4年生
放送開始予定時刻…12:18～



かじきっ子見守り委員会



「加治木小学校の児童全員が安心して学校生活を送れるようにすること」を目指し、昨年度、「かじきっ子見守り委員会」という会を発足いたしました。この会は、「いじめや問題行動等の『未然防止』や『早期発見』、『問題解決』のために、学校・家庭・地域がどのように協働するかを話し合う会」です。昨年度は、9月と3月に2回実施しました。

今年度は、第1回を8月1日(木)の18:30～19:30に総合学習室で実施しました。出席者は、15名でした(【学校代表】校長、教頭、生徒指導主任、低学年代表、中学年代表、高学年代表、【保護者代表】PTA会長、PTA副会長、【地域代表】学校評議員、SSVC+, おやじの会会長)。

実施内容 「架空のいじめ事例を基にしたグループワーク」

ねらい 「いじめた側の保護者」、「いじめられた側の保護者」、「学校側」の3つの立場で役割演技を行うことを通して、それぞれの立場の気持ちや思いを想像するとともに、いじめの原因や解決方法についての考えを深める。

出された意見等

- 架空のいじめ事例では、いじめた側もいじめられた側もどちらも悪いと思う。ただ、実際に保護者の耳に入るのは、「AさんがBさんにいじめられている。」という情報なので、その時に、一方的な情報だけを信じず、冷静に判断するようにしたい。
- 心の育て方をどうしていくか(自分自身を認める心、相手を認める心など)。それらを学校・家庭・地域の3者で共有していくことが大事。
- 事例を通じて、保護者側だけでは気付けなかった学校の先生側の気持ちや行動についても考えることができた。 など

※ 出席者の意見や感想は「加治木小学校ブログ」に掲載してありますので、ぜひご覧ください。